

Jazz live at OTSU

～夏×夜×浜大津発大津ジャズ行き～

出演：西村有香里カルテット



西村有香里
(テナーサククス)



志水愛
(ピアノ)



山本久生
(ベース)



齋藤 洋平
(ドラム)

日時 2026年 8月 29日 (土曜日) 17:30～20:00

場所 スカイプラザ浜大津 響
大津市浜大津一丁目3-3 2
(浜大津公共駐車場 6階)

定員 80名
※入場無料、要事前申込み

申込み Peatixページにて受付
<https://18thojf-preevent.peatix.com>

問合せ 大津ジャズフェスティバル実行委員会
電話：090-4106-9596

!! ご注意ください !!
スカイプラザ浜大津に通じる
エレベーターが故障中につき
会場(6階)へは階段で
お越しいただく他ない状況です。
ご不便をおかけしますが
何卒ご承知おきのうえ
お申込みくださいませ。



Profile 西村有香里カルテット



西村有香里
(テナーサックス)

大阪府堺市出身。3歳よりピアノを始める。大阪府立泉陽高校に入学し軽音学部にてテナーサックスとジャズに出会う。滋賀県立大学入学後、仲間とともに音楽サークルを設立。次第に音楽の道を志すようになり卒業後は楽器店専属サックス講師として勤務。その後独立し本格的に演奏活動始める。ニューヨークでは世界的なジャズサックス奏者Lew Tabackin氏のレッスンを受ける。現在は関西を中心にライブハウスや各地のジャズフェスティバル、イベントなどで演奏活動を行っている。2024年 滋賀県文化奨励賞受賞。



志水愛
(ピアノ)

幼少よりクラシックピアノを学ぶ。自由にクラシックを弾く姿に、当時の先生から勧められたのをきっかけにジャズに転向。

池田裕志氏に師事。オスカーピーターソンに影響を受ける。大阪音楽大学短期学部ジャズコースへ進み、在学中から関西を中心に演奏活動を開始。卒業後、多くのミュージシャンのグループに参加し、様々なステージをこなしている。現在は、志水愛カルテット、田中ヒロシTRIO、MASAX274、など若手からベテランまで様々なグループに参加。また『ハードバップ研究会』では会長を務め、ハードバップへの理解を深めるとともにその普及にも努めている。



山本久生
(ベース)

コントラバス奏法と音楽理論を蓑輪裕之氏、中嶋明彦氏、マルコパナシア氏に師事。関西を中心に各地のコンサートやライブで活動中。主な共演者には北村英二、日野皓正、中牟礼貞則、ジョンディマルティーノ等の国内外著名ミュージシャン多数。



齋藤 洋平
(ドラム)

島根県出身。中学・高校時代に吹奏楽部で打楽器を経験。その後、AN MUSIC京都にてドラムを池長一美氏、坂東 等氏に師事。The Third Herd Orchestraに参加し、YAMANO BIG BAND JAZZ CONTESTにてSwing Journal社賞を受賞。010年には、日本人として初めて米国ニューオーリンズで開催されたThe French Quarter Festivalに出演。



「青春21文字のメッセージ」とは

京阪（石山坂本線）は向かい合わせの席が青春ぽいから好き！、沿線の女子中学生の言葉です。この何気ない言葉からこの活動は生まれました。沿線に数多くの学校があり、大津市で琵琶湖に沿って走る京阪電車石山坂本線は青春路線。その駅数21に因んだのが「青春21文字のメッセージ」です。第20回を迎える今年のサブテーマは「ドキドキ・ベンチ・ピース」。21文字の作品を10月5日まで募集中しています。詳しくは右の二次元コードをチェック⇒

